



射水市立大門小学校 学校だより



三輪の結

大門っ子

第5号

令和5年6月26日

研究の推進 ～社会科～

本年度より2年間、本校は富山県小学校教育研究会の県西部社会科研究推進校の指定を受けました。本研究では社会科学習の実践を行い、11月に開催される研究集会で取組の成果を発表します。

研究のスタートとして、5月29日（月）に学校訪問研修会を行いました。本校では「社会的な見方・考え方を働かせながら、社会事象に進んで関わり、社会生活への理解を深めていく子供の育成ー子供の『問い』を生み出す指導の工夫を通してー」と研修主題を掲げました。子供たちが自ら問題を見付けて課題解決に向けて考え、多様な方法で追究していけるような手立てを考えていきます。

当日は、西部教育事務所、射水市教育委員会、射水市教育センターから10名の先生方にご来校いただき、3年日高級「市の土地の使い方」と4年高尾級「住みよいくらしをつくる 水はどこから」の2つの公開授業を見ていただきました。3年の授業は自分たちが住む射水市の北部を取り上げ、新湊新港を利用することで、船で大きなコンテナを運ぶことができ、周辺に工場がたくさん立っていることを理解しました。4年の授業では、家庭で利用している水道水がいかにたくさんの人々の努力できれいにされ、安全な水になっているかを知りました。子供たちの活発に話し合う姿が見られました。



その後、生徒指導や特別支援教育、初任者指導の懇談会、そして、公開授業に関わる協議会を行いました。指導主事の先生からは社会科の授業についての専門的なアドバイスをいただきました。最後に主任指導主事の先生から、講話をいただき、本校の教育計画の新しい取組を評価し、認めていただきました。また、授業づくりや学校運営に関することなど、いくつもの視点で教えていただきました。

学校訪問研修会で学んだ数多くのことを、これからの教育実践に生かし、県西部の発表に向けて、授業力の向上を図ります。そして、何より子供たちの学力向上に還元できるよう努めます。



3年3組



日高級

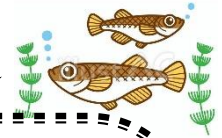


4年4組



高尾級

水そうリニューアル準備中！！



大門小学校児童玄関にある「キラキラ水そう」の汚れが目立ってきたことで、どのように管理していくかビオトープアドバイザーの田村 正次先生と金子 芳治先生に相談したところ、水槽をリニューアルすることとなりました。これは専門的な作業が必要であるため、5月24日（水）にお二人が来校して、作業をしてくださいました。まず大きな2つの水槽の水をすべて抜き、長年の汚れを全てきれいに除去した結果、水槽が新しく生まれ変わりました。午後からは庄川漁連に行き、新たに仲間となるかわいいヤマメの幼魚を譲り受け、展示しました。また、6月6日（火）、新たにメダカの水槽もオープンしました。係の子供たちも張り切って世話をしております、とても素敵な空間となりました。



プールでの学習が始まります！！



いよいよ水泳学習の季節がやってきました。6月6日（火）、6年生がプール清掃を行いました。6年生は5・6限に更衣室や入口の片付け、掃除をし、プールの底や側面をたわしやデッキブラシでこすって、汚れをきれいに落とすことができました。6年生の子供たちが、学校のために一生懸命働いてくれたその奮闘に大きな拍手を贈りたいです。おかげでプールがピカピカになり、全校の子供たちが気持ちよく入ることができます。また、今年の夏休みはプール開放が再開されます。子供たちはとても楽しみにしています。PTAの皆様にはプール当番にもご協力いただきます。



6月20日（火）には、全校児童がプールサイドに集まり、プール開きを行いました。体育主任の青井先生から、プール使用上の注意を聞きました。最後に、5・6年生が模範泳法を披露しました。見事な泳ぎに自然と拍手が起きました。いよいよ子供たちが待ちに待った水泳学習の始まりです。



写真1 プール清掃

写真2 プール開き

(校長 阿尾 昌 樹)